

シン山びこ

https://school.e-tokushima.or.jp/es_fukui/



阿南市立福井小学校
学校だより12月号-04
R6.12.12 No.58
文：校長 吉積 清



笑顔いっぱいの交流持久走大会



昨日、JAアグリあなん陸上競技場で、標記大会を開催いたしましたところ、お忙しい中、多くの皆様に応援においでいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、参加児童全員が完走し、期待以上に笑顔あふれる大会になりました。

昨年の本校単独開催でのがんばる姿から、もっと多くの児童と競うことができないものかと、機会ある度に市内各校に共催を呼びかけました。会場費や輸送費負担も含め、公立校に簡単なことではありませんが、創立150周年つながりで橘小学校が名乗り出ていただきました。児童数が本校52名、橘小62名と均衡しているのもよかったです。

橘小学校は、「つなげ伝統 輝け笑顔 未来へはばたけ 橘っ子」、福井小学校も「先人の思いをつないだ150年 笑顔と感謝の福井っ子 新しいことに トライトライ！」とキャッチフレーズを作り、創立150周年、節目の意義を児童育成に取り入れています。最近、児童から「福井小学校の創立150周年にいられてよかった」といった行事感想が届くようになりました。今回の交流は、格別な触れ合いを設けたのではなく、いっしょに走っただけですが、大会に向けて毎日続けて走る練習を積み重ねて臨みました。すると「しんどい」ものを「楽しい」ものに感じられることが経験できました。楽しさは、全員が完走したのはもちろんですが、精一杯の声援が勇気となって力がわいてくることを実感したり、目の当たりにできたから得られたのでしょう。

順位や記録は、資料をもとに確定しましたら発表します。一寸お待ちください。